

ر682-965,890人 990.137人 数: 792,796世帯

発行:群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 🕿 027-226-2162 🖾 027-243-3600 県ホームページ http://www.pref.gunma.jp/



県内のサクラの開花情報をお知らせして います。「ググつとぐんま公式サイト」 (ググつとぐんま観光宣伝推進協議会ホー ムページ)http://gunma-dc.net/

平成30年度群馬県予算

まの未来創生予算Ⅱ」7,330億円

県総合計画に基づき、人づくりや社会基盤づくりなど未来への投資を 着実に進め、群馬らしさを活かした豊かな社会の実現に向けた「ぐんま の未来創生予算Ⅱ」を編成しました。

当初予算の編成に当たっては、県総合計画「はばたけ群馬プラ ンⅡ」における三つの基本目標である「地域を支え、経済・社会 活動を支える人づくり」「誰もが安全で安心できる暮らしづくり」

「恵まれた立地条件を活かした産業活力 の向上・社会基盤づくり」の実現に向け、 引き続き13の政策を着実に推進すること を基本方針としました。

主な財源である県税収入は、昨年度の 当初予算を上回る2,480億円を見込みま したが、一昨年度決算の水準には届いて いません。また財政調整基金や減債基金 といった積立金の残高は年々減少する一

^{予算の提案説明をする大澤正明知事} 方、社会保障関係費などの歳出は増加し、

厳しい財源状況となりました。

そのため、地域福祉基金を新たに取り崩し、本県の未来に向け た事業にはぐんま未来創生基金を活用し、残高の抑制に努めつつ 必要な額の県債を発行することで財源を確保しました。なお財政 調整基金は10億円の残高を確保し、災害などの緊急時に備えるこ ととしました。

県総合計画の3年目となる今年度は、本県の人口減少対策の要 となる群馬コンベンションセンターの建設が本格化します。

13の政策をさらに推し進め「人・モノ・情報」を呼び込むとい う新たな発想で本県の未来を創生し、県民の皆さんが安心して幸 せを実感でき、将来にわたって住み続けたくなる「魅力あふれる 群馬」の実現を目指して、当初予算の効果的な執行に全力を挙げ てまいります。 (第1回定例県議会知事発言から)

施

| 群馬コンベンションセンター「Gメッセ群馬」整備の推進 108億7,593万円

本県の優れた拠点性を活かし、県内産業の活性化や雇用の場の創出な どを図るため「人・モノ・情報」の交流拠点となる「Gメッセ群馬」の

建設工事を進めます。また ロゴの制作や指定管理者の 選定など、32年春の開所に 向けた準備を進めます。

さらに県内全域へのコン ベンションの誘致や開催支 援を行う他、県内事業者の コンベンション関連産業へ の参入を支援します。



群馬コンベンションセンター「Gメッセ群馬」完成イメージ図

2 八ッ場ダム建設に伴う生活再建の推進

146億4,705万円(うち企業局会計17億2,628万円)

31年度の八ツ場ダムの完成に合わせ、引き続きダム湖を中心とした生 活再建事業を着実に進めます。

地元の人たちが安心して豊 かに暮らせるよう、道路や下 水道・地域振興施設などを整 備します。

また多くの人に訪れてもら えるよう、川原湯温泉をはじ めダム周辺地域の周遊ネット ワーク化を図り、魅力ある地 域づくりに取り組みます。



建設が進む八ッ場ダム(30年2月)

地域を支え、経済・社会活動を支え ■ る人つくり

群馬の未来を担う子ども・若者や、地域の安 心を支える医師・看護職員・介護人材などを育 成する他、女性や障害のある人、高齢者、外国 人など誰もが活躍できるための施策を進めます。

【主な取り組み】

- ・特別支援学校の受入体 制整備
- ・東部児童相談所・一時 保護所の整備
- · 医師·介護人材確保対策
- ・子どもの居場所づくり の推進



「ジョブカフェ・マザ での職業相談

誰もが安全で安心できる暮らしづくり

認知症施策の推進や、有害鳥獣による農林業 被害の防止、自然災害に対する防災・減災対策、 振り込め詐欺などの消費者被害防止などに取り 組みます。

【主な取り組み】

- ・地域包括ケアの推進
- 認知症施策の推進
- ・有害鳥獣対策
- ・道路防災や治水・土 砂災害対策
- ・学園祭での消防団員 募集活動



消防団員による消火活動

産業活力の向上・社会基盤づくり

県産農畜産物の販路拡大や中小企業の海外ビ ジネス支援など、群馬の強みを活かした産業振 興を図ります。また道路交通網の整備や、歴史 文化遺産を活用した本県のイメージアップを推 進します。

【主な取り組み】

- ・農畜産物等輸出促進
- ・交通まちづくり戦略 推進
- ・東国文化周知
- ぐんま総合情報センター 「ぐんまちゃん家」運営



イタリアで上州和牛などをPR